

1 事業情報

水道事業評価(令和5年度)

担当課 上下水道総務課

目指すべき方向性	強靱	基本政策	3 災害対策の推進	施策	3-2 危機管理体制の確立	事業	3-2-2 渇水対策の強化
----------	----	------	-----------	----	---------------	----	---------------

2 事業評価の概要

項目	内容
基本政策	地震や風水害といった自然災害などにおいて、非常時への備えを強化し、また、一日でも早い安定した日常生活の回復のために、社会基盤を支える企業としての役割を果たします。
事業目的	水源となるダム貯水量等の情報収集を行い、渇水時においても、安定した水道水の供給に努めます。
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	・渇水状況に応じ、渇水対策マニュアルに沿って、非常時体制へ速やかに移行します。 ・渇水対策マニュアルを適宜更新します。 ・水源情報、水源地積雪状況及び気象庁長期予報等を収集し、情報提供を行います。
期間	令和5年4月 ～ 令和6年3月
予算額 決算額	予算額
	決算額
	執行率
	単位:千円 総事業費 収益的支出 資本的支出 総事業費 収益的支出 資本的支出 単位:%
	事業費計 0 0 0 0 0 0
	工事費 0 0 0 0 0 0
	原材料費 0 0 0 0 0 0
	委託料 0 0 0 0 0 0
	賃借料 0 0 0 0 0 0
	その他 0 0 0 0 0 0
	人件費 474 0 0 0 0 0%

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	-	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	-		
進捗状況	・ダム貯水量等の情報収集を行い、渇水状況の注視に努めています。 ・水源情報、水源地積雪状況および気象庁長期予報情報を収集し、必要に応じ局内への周知を行っています。			

4 終了時評価(事業の達成状況)

達成状況	
------	--

5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標					R4	R5	R6
指標名	【再掲】応急給水訓練の実施	単位	回/年	目標値	2	2	
算出式・根拠				実績値	3		
指標名		単位		目標値			
算出式・根拠				実績値			
指標名		単位		目標値			
算出式・根拠				実績値			

6 視点評価及び総合評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
有効性	指標や目標値の達成度	選択	説明責任	意見や苦情に対する適切な対応	選択
	目的に対する実施内容	選択		情報発信の実施	選択
効率性	業務のプロセス改善(創意工夫)	選択	組織学習	職員の知識向上のための取組み	選択
	投入した費用・労力に対する成果	選択		知識の伝達	選択
評価理由(特記事項)					総合評価
					自動計算

7 今後の実施方針等

事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
	選択